

たくさんの人が
「同じことを考え」ていても
各自自分の考えを出し合うと
当然ひとりひとりの表し方は違うから
その場にたくさん、少しずつ「違う考え」が集まってくる
そうすると
ひとりひとりが、出てきたたくさん考えを自分なりにまとめて
各自それなりに納得できる「私の今の考え」にたどり着く
ひとりひとりの「今の考え」は
いずれまた
たくさんの人たちの考えや新しい見方に触れて考え直されて
変わってゆくし、多分、もっと良くなる
学ぶとは、こういうことの繰り返し
だから、誰でもいつでも学んでいるし
誰の学びにも終わりが無い

三宅 なほみ

自治体との連携による協調学習の授業づくりプロジェクト

平成 30 年度活動報告書

「協調が生む学びの多様性 第 9 集—主体的・対話的で深い学びの質を支える授業研究—」

執筆・編集 白水始 飯窪真也 齊藤萌木 三宅なほみ

執筆協力 堀公彦 櫻田忍 松本優介 相良好美

平成 31 年 3 月 15 日

この報告書に関するご意見・ご感想をお待ちしています。

本報告書及び付属 DVD の内容を無断で複製、転載することはご遠慮ください。

〔連絡先〕 東京大学 CoREF

〒 113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1

東京大学 高大接続研究開発センター 高大連携推進部門

CoREFユニット

TEL 03-5841-3682

Email info@coref.u-tokyo.ac.jp